

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 広沢教室

保護者等数(児童数) 11人 回収数 6 割合 54%

|                      | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない         | ご意見                      | ご意見を踏まえた<br>対応                            |
|----------------------|---|----|---------------|-----|---------------|--------------------------|---|
| 環境・<br>体制整備          | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 3  |               |     |               | 問題ないと思います。               | 部屋を分けたり、工夫して活動をします。                       |
|                      | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 4  |               |     |               |                          | 基準に従って配置しております。                           |
|                      | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                             | 4  |               |     |               |                          | が出ている部分がありますが、注意して活動します。                  |
| 適切な<br>支援の<br>提供     | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか             | 4  |               |     |               |                          |   |
|                      | 5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか                                      | 3  | 1             |     |               | いろいろ経験できるよう工夫している。       |   |
|                      | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                  | 2  | 1             |     |               | 現実的に交流を行うのは難しいと思います。     |   |
| 保護者<br>への<br>説明<br>等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 4  |               |     |               | 契約時に説明を受けました。            | 今後わかりやすい説明を心掛けます。                         |
|                      | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                         | 4  |               |     |               | 送迎時にこぼんでの様子を伝えてくれます。     |   |
|                      | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか   | 2  | 1             |     |               |                          |   |
|                      | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 2  | 1             |     |               | 保護者同士というのは難しいと思います。      |   |
|                      | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 3  | 1             |     |               | 対応の体制が整備されているのかよくわかりません。 |   |
|                      | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 3  |               |     |               |                          | 送迎時の対話や連絡帳やラインを活用して、コミュニケーションを深めます。       |
|                      | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 1  | 1             |     | 1             |                          |   |
| 14 個人情報に十分注意しているか    | 4   |    |               |     | 配慮されていると思います。 |                          |   |
| 非常時<br>等の<br>対応      | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 1  |               | 2   |               |                          | マニュアルは、社内の掲示だけでなく、保護者様にもお知らせするよう改善していきます。 |
|                      | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                  | 1  |               | 2   |               |                          |   |
| 満足<br>度              | 17 子どもは通所を楽しみにしているか   | 4  |               |     |               | とても楽しみにしています。            |   |
|                      | 18 事業所の支援に満足しているか   | 3  | 1             |     |               | いつもありがとうございます。           |   |

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こばんはうすくら 広沢教室

|                  |   | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標   |
|------------------|---|---|----|-----|---------|--|
| 環境・<br>体制整備      | 1   | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である   |    | 5   |         | グループ分けて動く時間をずらすことで教室内の動きの配慮を行っていく。   |
|                  | 2   | 職員の配置数は適切である  |    | 5   |         |  |
|                  | 3   | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている                                      |    | 4   |         |  |
| 業務改善             | 4   | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している                           |    | 3   | 2       | PDCAサイクル自体をもう一度研修や会議で取り上げていく。全職員がきちんと学ぶ機会を設ける。                             |
|                  | 5   | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                |    | 3   |         | 今回が初のアンケート実施となるので、今後活かしていきたい。  |
|                  | 6   | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                      |    |     | 4       |  |
|                  | 7   | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている  |    | 2   | 2       |  |
|                  | 8   | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している   |    | 2   | 2       | 事業所内での研修は定期的に行っている<br>今後外部の研修にも積極的に参加していけたらと思う。                            |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 9   | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している            |    | 4   |         |  |
|                  | 10  | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                            |    | 3   |         | 職員にも丁寧な説明を心がけ改善点を明白にしていく。  |
|                  | 11  | 活動プログラムの立案をチームで行っている  |    | 5   |         |  |
|                  | 12  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している  |    | 5   |         | コロナ禍で制限が多く、同じようなプログラムが続いてしまうことがある。より多くのバリエーションを考えられるよう、各スタッフのスキルアップを目指します。 |
|                  | 13  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                                    |    | 4   |         | 環境整備やアイデアを出せる会議などの実施を行っていく。  |
|                  | 14  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している                       |    | 3   |         |  |
|                  | 15  | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している                        |    | 5   |         |  |
|                  | 16  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                   |    | 5   |         | 個々でのやりとりはあるが全体では出来ていない。会議やミーティングの時などを活かし、全体に利用者の様子が共有される時間を作りたいと思います。      |
|                  | 17  | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                               |    | 5   |         | 記録はとっているが支援の検証・改善には活かされていない。記録がすぐに書かれないので不明点が多い。→記録用紙が複雑との指摘を受け、作り直しました。   |
| 18               | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している |   | 5  |     |         |  |
| 19               | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている            |   | 2  |     |         |  |
|                  | 20  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                     |    | 4   |         |  |
|                  | 21  | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている |    | 4   |         | 今後も学校との連携に力を入れていきたい。   |
|                  | 22  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている                             |    |     |         |  |

|              |    |  |   |   |                   |   |
|--------------|----|--|---|---|-------------------|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている                         | 2 |   |                   |   |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している              | 2 |   |                   |   |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                                   | 1 |   |                   | 今後も連携は取りつつ、必要な時には迅速に対応していきたい。             |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある  |   | 4 |                   | コロナ禍において難しい課題だが、機会を設けられたらと思う。             |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している  | 1 |   |                   |   |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                                 | 4 | 1 |                   |   |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている                                |   | 3 |                   | 会議等で共有し、実施していく。                           |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 2 |   | 丁寧に説明している。        |   |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                                       | 2 | 2 |                   |   |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                                   |   | 4 |                   | コロナ禍において難しい場合もありますが、状況を見てそういった機会も実施したい。   |
|              | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している             | 2 | 2 |                   |   |
|              | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                               | 2 | 2 |                   |   |
|              | 35 | 個人情報に十分注意している  | 4 |   |                   |   |
|              | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている   | 4 |   |                   |   |
| 非常時等の対応      | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   |   | 4 |                   | コロナ禍もあり、前例がありません。                         |
|              | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | 2 | 2 |                   | マニュアル確認のうえ対応できるようにしております。                 |
|              | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   |   | 4 | 半年に1度、避難訓練を行っています |   |
|              | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   |   | 4 |                   | 現状を把握し、会議等で全スタッフへの指導、研修を実施。               |
|              | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している |   | 4 | 研修で説明済み           | 前例はありませんが、仕組みを周知しているスタッフが少ない為、研修の機会を設けます。 |
|              | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 4 |   |                   |   |
|              | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  |   | 3 |                   |   |